

窓口キャッシュレス決済の推進について

1 概要

近年は様々な場所でキャッシュレス化が進んでおり、自治体においてもキャッシュレス化が推進されている。

本市でも各窓口等でのキャッシュレス決済対応を推進していく。

2 キャッシュレス決済導入にあたっての検討

キャッシュレス決済の導入にあたって、課題を確認するべく7月に庁内照会を実施したところ、当初想定していたセミセルフレジは窓口との往来の負担をなくせるなど市民の利便性の向上に繋がる一方で、レジを設置しない所属の現金の取扱いや集計作業の負担が大きいといった職員側へのデメリットが大きいことを確認した。

この結果を踏まえて8月に関係課長会議を開催し、キャッシュレス対応の手法として当初想定していたセミセルフレジの導入ではなく、キャッシュレス決済対応の券売機の導入で進めていく旨、了解いただいた。

【今後の作業予定】

- ・事務手続の見直し(BPR)
- ・業務フローの設計
- ・決済手段の選択
- ・仕様書案の作成
- ・令和7年度当初予算要求

(詳細は「資料2」のとおり)

3 想定スケジュール

「資料2」のとおり。